

2013年12月10日（火）配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 339号

クリチバ治安情報（サンタ・フェリシダージ地区で発生した囚人脱走事件）

9日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙（電子版）は、クリチバ市サンタ・フェリシダージ地区の拘置所から刑事被告人17名が脱走した旨を報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

12月8日（日）午前2時頃、クリチバ市サンタ・フェリシダージ地区に所在する文民警察署内の拘置所から刑事被告人17名が逃走した。犯人達は換気用の窓から脱獄し、内3名は再逮捕されたが、残り14名に関しては依然逃走中である。

事件当時、防犯システムは度重なる暴動の際、破壊されており修理が出来ておらず、更に拘置所の16人用の部屋に70人を収容していたため、収容者数の確認が困難であったことも脱走が成功した原因とされている。

<当館からのお願い>

・当地では刑務所、拘置所の不足が危惧されており、更に警察官及び刑務官も不足しているようです。犯人達が近辺に潜んでいる可能性もあるので十分注意して頂き、犯人に遭遇した場合は決して抵抗しないようお願い致します。

・万が一強盗被害にあわれた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことでした。

・また、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせした上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。